

教育原理	1年 後期	講義2単位	担当教員名	小松 督記
	卒選 幼必 保必			
授業の到達目標及びテーマ ① テーマ : 人間の発達の理解、教育の歴史的理解、日本・諸外国の学校制度理解及び教育の現代的課題を考える。 ② 目標 <ol style="list-style-type: none"> 1 教育の意義、目的及び児童福祉等とのかかわりについて理解する。 2 教育の思想と歴史、教育に関する基礎的な理論について理解する。 3 日本や諸外国の教育の制度等について理解する。 4 生涯学習社会における教育の現状と課題について考える。 				
授業の概要 人間の生涯発達における教育の意義・目的、「子ども観」・「教育観」の変遷や日本・諸外国の教育の歴史・現在、教育制度、現代の教育課題、子どもの教育に携わる者としてのあり方等について理解を深める。教育に関する全般的な事柄の理解、そして、「教育とは何か」について深く考える。				

授業計画

コマ(回)	項目	内 容
1	教育とは何か	○人間形成と教育 ○発達過程と個性を配慮した子どもの教育
		○子どもの福祉としての教育
2	子どもの教育の今日的課題	○「生きる力」をめぐる ○基本的信頼関係と基本的生活習慣を捉え直す
3	家庭教育	○家庭教育の機能 ○家庭教育を支える法制度 ○家庭教育の現状と課題
4	学校教育	○学校教育の機能 ○学校教育の法制度
5		○学校教育の現状と課題
6	社会教育と生涯学習	○社会教育と生涯学習の概念と機能 ○社会教育と生涯学習の法制度 ○社会教育・生涯学習の現状と課題
7	カリキュラム	○カリキュラムとは何か ○カリキュラムの類型 ○教育の方法 ○カリキュラム開発
8	子ども観と教育観の変	○古代・中世の子ども観・教育観 ○近代の子どもが発見と教育可能性と権利主体としての子ども
9	世界の子ども教育の歴史と現在	○学校の誕生とその歩み ○公教育制度としての学校の誕生とその普及 ○現代の世界の学校
10		○日本の教育の源流 ○日本の近代学校制度
11	日本の子ども教育の歴史と現在	○大正期の新教育運動と昭和初期の教育 ○戦後の復興と教育制度の再構築
12	幼児期の科学教育	○子どもがもつ高度な知識や思考 ○幼児期の科学教育の方策
13	子どもの教育とマネジ	○教育の経営学 ○子どもの教育と評価 ○PDCAサイクルと子どもの教育マネジメントのこれから
14		○人は人から学ぶ ○人は人と学ぶ
15	子どもと教育専門職	○社会に生きる教育専門職
定期試験	後期期末試験で実施する。	
テキスト	「子どもの教育原理」 北野 幸子 編著 (建帛社)	
参考図書	幼稚園教育要領解説	
教員の評価方法	学習への関心・態度(20%)、小論文(20%)、定期試験(60%)から総合的に評価する。	
準備学習等履修上の留意点	授業後の小論文、次時の予習	